

小頭岳

平成 23 年 8 月 30 日 (火)
新合地区振興会
振興会便り
文責: 佐々木 元
NO. 20

～ (=^・^=) 敬老会のご案内 (=^・^=) ～
9月11日(日)9時より新合地区敬老会を開催いたします。
今年も新合地区住民の心のこもった手作りの出し物を中心に
取り組んでいます。多数お出でください。

長寿の秘訣

- ◎中国（旧満州）引き揚げで戦前、戦後の粗食に耐えた。
- ◎好き嫌いがなく何でもよく食べる。
- ◎スポーツ観戦が好きでテレビは相撲・野球・サッカー・マラソンなど何でも観る。
- ◎セーターやちゃんちゃんこなど手作りし 90 歳まで孫やひ孫に着せていた。
渡辺千ヨミさん（上津留区鷹ノ巣）96 歳に聞きました。

がんばってます⑫

下津留区十ノ原「森田一郎さん・平田一也さん」

伝統を受け継ぐ精霊流し(真菰舟)

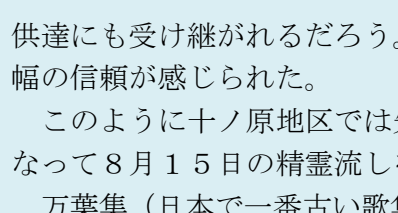
今年も伝統的なお盆の行事が各地で行われた。その中でも精霊流しが一般的で新合の各地区で今もおこなわれている。しかし、精霊舟一つをとっても昔からの麦（小麦）わら等を材料とした手作りの舟はほとんど見られなくなってきた。その中で十ノ原地区では、代々



続いて来た真菰を材料とした各家庭手作りの精霊舟が流される。森田一郎さんによれば、十ノ原ため池に自生している真菰(真薦)を刈り取って一週間程天日で乾かすと真白になる。それを編んで舟を作る。各家庭で大きさはまちまちだが、今年の一郎さんが作った舟は幅 50cm、長さ 1m。一時間程度で完成するが舳先をととのえて舟の形にする部分が難しいという。

舟の帆柱には「西方丸」か「極楽丸」と書いてくくる。舳先には線香、後ろには一輪挿し。舟には仏壇にお供えたものを入れるが、特に萱で作った箸とイナオコ(背負棒)を入れる。(食物も背負って歩いて極楽浄土へ行かれるのだろうか) 8月15日の夕方、十ノ原橋の下で地区住民そろって流すが、都合で早かったり遅かったりする人も居るといふ。話を聞いていると一郎さんの伝統を守る自信と誇りがうかがえた。

平田勝江さんの家も代々この伝統を受け継ぎ守っている。勝江さんの夫、又男さんは 36 才の若さで他界された。長男一也さんが小学 3 年生の時である。そのため祖父の鼓(つづみ)さんが父親に代わって真菰の精霊舟作りを一也さんが 30 歳になるまで教えられたという。一也さんは、愛媛で仕事しているが、父親や祖父の「技」や「精神」を受け継ぎ、必ずお盆には里帰りし、先祖を敬い真菰舟を作って流している。丁度訪ねた時も帰省し、小屋で精霊舟作りの最中であつた。きっとこれは一也さんの子供達にも受け継がれるだろう。その姿を見ている勝江さんの笑顔から一也さんへの全幅の信頼が感じられた。



このように十ノ原地区では先祖代々の「心」と「技」を受け継ぎ先祖の霊と一体となって 8 月 15 日の精霊流しを迎えられるのである。万葉集(日本で一番古い歌集西暦 759 年までの 350 年間のうた)に「真菰刈る大野川原の水隠りに恋い来し妹が紐解く我は」と真菰のことが歌われている。《真菰=真薦》イネ科の多年草：池沼に自生。高さ 1～2m。葉はムシロ・実や若芽は食用にもなり、絵の具(黒)や眉墨の原料でもある。

「若者も頑張ってます!!」

- ◎大塚悠李君・・・天草高校ソフトボール部、レフトで高校総合体育大会全国大会出場
- ◎丸井雄太君・・・河浦高校軟式野球部、ファーストで全国高校軟式野球選手権大会出場
- ◎内田翔太郎君・・・7月の天草ナイター陸上競技大会 1500m組で1位
その他、新合出身の若者も多方面にわたって活躍しています。

二度と悲劇を繰り返さないために!! 臨時役員会開催

新合地区振興会では常々「安心・安全で活力あるまちづくり」を目指して取り組んでいますが、残念ながら新合国道 266 号線で 8 月 7 日(日)に痛ましい、あつてはならない交通死亡事故が発生しました。

これまでも同じ事故発生場所の約 1.5 km 区間で 6 名以上の死亡事故が発生しています。振興会では非常事態と受け止め、8 月 23 日(火)に交通事故防止対策の為の臨時の役員会を開催しました。牛深警察署から 2 名、小学校から校長先生はじめ 3 名、長年交通安全指導に携わってこられた小林久人さんにも参加いただき話し合いをしました。

会議に先立ってご冥福を祈って全員で黙祈をしました。

その後、警察から事故の概要(現在、特定できているのは運転者の前方不注意)や事故防止対策等の説明があり、それを受けて参加者から質問や意見要望が出されました。予定の時間をオーバーして話し合いが熱心かつ真剣に行われました。警察から「ご両親の願いは子供だけでなく新合地区住民全ての方が交通事故に遭わないことが願いです。」と伝えられました。小学校からは、「地区住民の多くの方からの励ましや、心ゆくまでのお世話等していただき新合地区の素晴らしさに励まされ感謝している。」と、ご両親の気持ちを報告されました。

《主な内容は次の通りです。》

- ・駐在所の設置の要望 ・道路に段差をつける ・40 km スピード制限にする
- ・PTA で信号機付近だけでなくスピードの出る所での標識を用いた交通指導 ・学校から配布された「交通事故防止」の文書を家庭に掲示し、子供に指導する
- ・地域全体での声かけ ・電動車イスの安全指導 ・さざんかの伐採又は土羽に移植 ・高齢者の講習 ・新合地区全住民を対象にした体験的な交通安全教室
- ・各区毎の交通安全講習 ・疑似パトカーの設置 ・パトロール、取り締りの強化 ・道路標識・道路の白線の表示 ・夜間に警告できる表示など。



今後は実現できるよう取り組んでいきます。新合地区住民の皆さん、交通安全に努めましょう。

7月定例会(役員会)

7 月 13 日、新合地区振興会の定例会(役員会)を開催しました。主な内容は、これまでの行事等の反省と敬老会や地域おこし検討委員会の加工品部会の取り組み等これからの主な行事関係の検討をしました。また、小学校統合問題については今年度は「新合小学校準備委員会」を組織して、その中で取り組んで行く事にしました。その為の規約の検討もおこないました。

※組織=PTA・同窓会・振興会・区長会・小学校で組織する。

※委員長=小学校 PTA 会長



『おしらせと報告』



《お知らせ》

- ◎9月11日(日) 新合地区敬老会9時開式・・・新合公民館
- ◎9月18日(日) 新合小学校・地区大運動会9時開会
・・・新合小学校グラウンド
- ◎10月2日(日) 河浦町民体育大会(地区対抗球技大会)
8時30分開会・・・総合運動公場・主会場
- ◎10月8日(土) 新合保育所運動会9時開会
- 《報告》
- ◎7月28日(木) 日帰り研修・33名参加。
八代「よかご物産館」見学、新幹線(新八代～熊本)乗車、熊本城彩苑見学等行いました。
- ◎8月22日(月) ふるさと宅配便発送!
新米(早期作米)11名様・220kg
- ◎8月22日(月) 地域おこし検討委員会・加工品部会
部会長・内田由利子さん他8名
- ◎その他:新合公民館、集会室の照明改修工事が行われ、これまでよりずいぶん明るい照明に替わりました。

大久保権平さんより寄附

7月に大久保権平さんより新合地区振興会にご寄附いただきました。新合地区の活性化のために有効に使わせていただきます。ありがとうございました

お詫び

小頭岳 NO.17「がんばってます」の中で、《義人先生が当時在学していた生徒(宮本春志先生など)と一緒に》と記載しておりましたが、《(宮本春志先生など)》はまちがいでした訂正してお詫びいたします。